

呼吸形厚膜仕上塗材

# コキユースリーズ

水系・弱溶剤・溶剤

- 透湿性
- 防水性
- 豊富な商品バリエーション

# KOIKYU-SERIES

SUZUKA

コキユースリーズ

No.10

呼吸形厚膜仕上塗材

スズカフアイロ株式会社



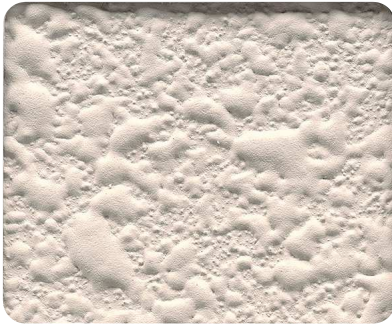
# コキューシリーズ

コキューシリーズは、特殊樹脂の採用により透湿性・防水性を兼ね備えた呼吸形厚膜仕上塗材です。また、この特殊樹脂は、炭酸ガスとの親和性が高く、優れた中性化防止効果を発揮し、建物の耐久性向上に寄与します。

## コキューシリーズ 仕上り見本

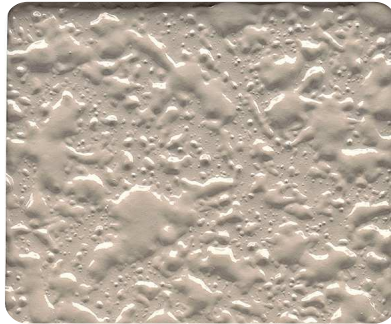
コキュートーン

凸凹模様



コキューダンセイG・RE

凸凹模様



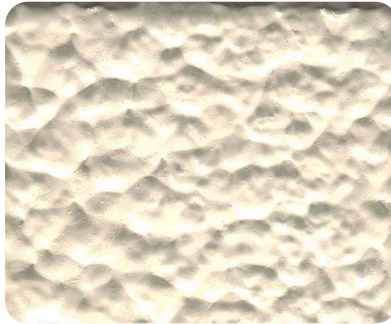
コキューダンセイG・RE

凸凹部処理模様



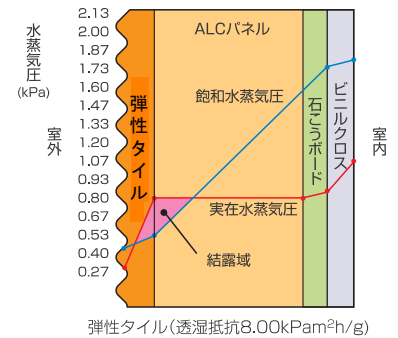
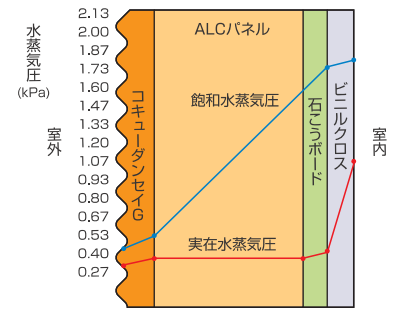
コキューダンセイローラーG・RE

さざなみ模様



### ● 躯体内部の結露防止効果 (コキューダンセイGの効果)

図は、冬期における躯体内部の結露の様子を示したものです。コキューダンセイG及び弾性タイルを外壁に施工したものです。弾性タイルとALCパネルの境界に結露域が生じますので、凍害・かび発生の危険があります。コキューダンセイGの場合は、材料の透湿性能によりALCパネル内の水蒸気圧が下がるため、結露域が存在せず安心です。



室外-5℃ 80%RH 室内20℃ 50%RH

## 試験成績表

### コキュートーン

試験項目	試験結果	品質基準
低温安定性	合格	塊がなく組成物の分離・凝集がない
初期乾燥によるひび割れ抵抗性	合格	ひび割れがない。
付着強さ (N/mm <sup>2</sup> )	標準状態	0.7以上
	浸水後	0.5以上
温冷繰返し	合格	試験体の表面に、ひび割れ、剥がれ及び膨れがなく、かつ、著しい変色及び光沢低下がない。
透水性 B法 (ml)	0.2	0.5以下
耐衝撃性	合格	ひび割れ、剥がれ及び著しい変形がない。
耐候性 A法	合格	ひび割れ、及び剥がれがなく、変色の程度はグレースケール3号以上とする。

### コキューダンセイG

### コキューダンセイRE

試験項目	試験結果		品質基準
	コキューダンセイG	コキューダンセイRE	
低温安定性	合格	合格	塊がなく組成物の分離・凝集がない
初期乾燥によるひび割れ抵抗性	合格	合格	ひび割れがない。
付着強さ (N/mm <sup>2</sup> )	標準状態	1.3	0.7以上
	浸水後	1.5	0.5以上
	浸水後	2.0	0.7以上
温冷繰返し	合格	合格	試験体の表面に、ひび割れ、剥がれ及び膨れがなく、かつ、著しい変色及び光沢低下がない。
透水性 B法 (ml)	0.1	0.1	0.5以下
耐衝撃性	合格	合格	ひび割れ、剥がれ及び著しい変形がない。
耐候性 A法	合格	合格	ひび割れ及び剥がれがなく、変色の程度はグレースケール3号以上とする。
伸び (%)	標準時	250%	伸び率120%以上
	-10℃時	45%	伸び率20%以上
	浸水後	160%	伸び率100%以上
	加熱後	150%	伸び率100%以上
伸び時の劣化	合格	合格	剥離、反り及びびねじれがなく、主材に破断及びひび割れがない。



↑ A002 (淡彩)



↑ A005 (淡彩)



↑ A009 (淡彩)



↑ A010 (淡彩)



↑ A455 (淡彩)



↑ A401 (淡彩)



↑ A201 (淡彩)



↑ A303 (淡彩)



↑ A417 (淡彩)



↑ A204 (淡彩)



↑ A419 (淡彩)



↑ A428 (淡彩)



↑ A001 (淡彩)



↑ A602 (淡彩)



↑ A607 (淡彩)



↑ A420 (淡彩)



↑ A411 (淡彩)



↑ A320 (淡彩)



↑ A322 (中彩)



↑ A370 (中彩)



↑ A350 (淡彩)



↑ A358 (中彩)



↑ A359 (中彩)



↑ A305 (中彩)



↑ A500 (淡彩)



↑ A403 (淡彩)



↑ A470 (淡彩)



↑ A471 (中彩)



↑ A352 (淡彩)



↑ A271 (淡彩)



↑ A272 (中彩)



↑ A273 (中彩)



↑ A013 (淡彩)



↑ A650 (淡彩)



↑ A652 (中彩)



↑ A020 (中彩)

## お願い

- 仕上げおよび色見本は、紙に塗装していますので、実際の仕上がりと、色・つやが多少異なります。ご了承ください。
- 色によっては材料費が割高になるものや調色扱いとなるものがありますのでご了承ください。
- 広い面積に塗装した場合、実際の色が見本帳の色よりも多少明るく見える場合があります。

## コキューシリーズ 標準施工仕様

工程	塗材	調合 (重量比)	標準所要量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	塗回数	間隔時間(23℃)	施工方法	
1	下地調整	・下地は、十分に乾燥させる。(含水率10%以下、pH10以下) ・下地のレイタンス、エフロレッセンス、汚れは除去し、巣穴・不陸・目違いなどは、予めラフトンフィラーなどの建築用下地調整塗材にて補修する。					

### ■コキュートン 凹凸模様仕上げ

2	下塗り	コキューシーラー	100	0.12~0.17	1	3時間以上	はけ塗り・ウルローラー塗り エアレス塗り
3	主材塗り	コキュートン 塗料用シンナー	100 0~2	1.2~1.4	1	16時間以上 (凸部処理は0.5時間以内)	吹付け ラフトン3号ガン ノズル口径6.5~8.0mm 吹付圧0.2~0.4MPa
4	上塗り	コキュートン 塗料用シンナー	100 5~10	0.15~0.20	2	(工程内) 2時間以上 (最終養生)24時間以上	はけ塗り・ウルローラー塗り エアレス塗り

使用可能上塗り:コキュートン・コキュートン水性F

### ■コキュードンセイG・RE 凹凸模様仕上げ

2	下塗り	コキューシーラー水性 清水	100 5~20	0.07~0.11	1	3時間以上	はけ塗り・ウルローラー塗り エアレス塗り	
3	主材塗り	基層塗り	コキュードンセイGまたはRE 清水	100 5~7	1.2~1.7	1	5時間以上	吹付け ラフトン1号ガン ノズル口径4.0mm 吹付圧0.5~0.6MPa
		模様塗り	コキュードンセイGまたはRE 清水	100 1~3	0.7~1.2	1	16時間以上 (凸部処理は0.2時間以上1時間以内)	吹付け ラフトン1号ガン又は3号ガン ノズル口径6.0~8.0mm 吹付圧0.2~0.4MPa
4	上塗り	コキュートン水性Si 清水	100 5~15	0.12~0.20	2	(工程内) 2時間以上 (最終養生)24時間以上	はけ塗り・ウルローラー塗り エアレス塗り	

使用可能下塗り:コキューシーラー・コキューシーラー水性

使用可能上塗り:コキュートン水性F(つや有り・7分つや・5分つや)・コキュートン水性Si(つや有り・7分つや・5分つや・つや消し)・コキュートン水性U(つや有り・7分つや・5分つや・3分つや・つや消し)・コキュートン水性A(つや有り・7分つや・5分つや・3分つや)  
 ※「コキュートン水性F 3分つや」・「コキュートン水性Si 3分つや」は新設のコキュードンセイシリーズの上塗りには使用できません。

### ■コキュードンセイローラーG・RE さざなみ模様仕上げ

2	下塗り	コキューシーラー水性 清水	100 5~20	0.07~0.11	1	3時間以上	はけ塗り・ウルローラー塗り エアレス塗り	
3	主材塗り	基層塗り	コキュードンセイローラーGまたはRE 清水	100 0~3	0.8~1.2	1	5時間以上	パターンローラー塗り
		模様塗り	コキュードンセイローラーGまたはRE 清水	100 0~3	0.8~1.2	1	16時間以上	パターンローラー塗り
4	上塗り	コキュートン水性Si 清水	100 5~15	0.12~0.20	2	(工程内) 2時間以上 (最終養生)24時間以上	はけ塗り・ウルローラー塗り エアレス塗り	

使用可能下塗り:コキューシーラー・コキューシーラー水性

使用可能上塗り:コキュートン水性F(つや有り・7分つや・5分つや)・コキュートン水性Si(つや有り・7分つや・5分つや・つや消し)・コキュートン水性U(つや有り・7分つや・5分つや・3分つや・つや消し)・コキュートン水性A(つや有り・7分つや・5分つや・3分つや)  
 ※「コキュートン水性F 3分つや」・「コキュートン水性Si 3分つや」は新設のコキュードンセイシリーズの上塗りには使用できません。

## コキューシリーズ 商品体系

商品名	規格	系統	容量	仕上り	色相	
上塗り	コキュートンつや有り	弱溶剤系	16kg	つや有り	白・黒・赤・赤さび色・オカー色・黄色・紺・ 調色品(淡彩色・中彩色・濃彩色)	
	コキュートン		16kg	つや消し		
	コキュートン水性F		JIS A6909 建築用仕上塗材	15kg・3kg		つや有り・7分つや・5分つや・3分つや※
	コキュートン水性Si		塗材 耐水性1種	16kg・3kg		つや有り・7分つや・5分つや・3分つや※・つや消し
	コキュートン水性U		JIS A6909 建築用仕上塗材	16kg・3kg		つや有り・7分つや・5分つや・3分つや・つや消し
	コキュートン水性A		塗材 耐水性2種	16kg・3kg		つや有り・7分つや・5分つや・3分つや
主材	コキュートン	弱溶剤系	18kg	凹凸模様		
	コキュードンセイG		20kg	凹凸模様		
	コキュードンセイローラーG		20kg	さざなみ模様		
	コキュードンセイRE		20kg	凹凸模様		
	コキュードンセイローラーRE		20kg	さざなみ模様		
下塗り	コキューシーラー	溶剤系	14kg		白	
	コキューシーラー水性	水系	16kg			

注1) つや調整品は、JIS認証外になります。注2) つや調整品は、色及び下地の状態により、つやの見え方が異なります。又、製品によっても異なります。

※「コキュートン水性F 3分つや」・「コキュートン水性Si 3分つや」は新設のコキュードンセイシリーズの上塗りには使用できません。

### 施工上の注意事項

- 気温5℃以下、湿度85%以上及び結露が懸念される場合は、施工を避けてください。
- 強風時や降雨、降雪のおそれのある場合は施工を避けてください。
- 下地が高湿(60℃以上)の場合は施工を避けてください。
- 下地は十分に乾燥させてください。(含水率10%以下、pH10以下)
- 下地の巣穴、クラック、不陸、目違いなどは、予め増粘モルタルまたはラフトンフィラーなどで補修し、平滑にしてください。(ALCパネル面にはスズカファイブが適します。)
- 下地の表面強度は0.5N/mm<sup>2</sup>以上を標準にしてください。
- 塗膜の裏面に雨水がまわり込まないようシーリング/サッシ廻りなどの取り合い部の防水処理は、十分に施してください。
- 次のような下地の場合、付着不良を生じることがありますので、施工を避けてください。  
 ・清掃が不十分で汚れが付着している素地  
 ・強度の低い下地
- 適用部位、適用下地以外への使用は避けてください。
- ドアパッキン、ゴム、プラスチックなど可塑性を含むものに本品施工面が接触すると、粘着の発生や、はく離を起こす場合がありますので、接触が予想される箇所は施工を避けてください。
- シーリング材への直接施工は、塗膜に割れ、はがれ、汚れを生じることがあるため行わないでください。特にワイドシーラー-EPOをシーリング材へ直接塗装すると硬化不良を起こします。やむを得ず塗装を行う場合は、必ずシーリング材が十分に硬化していることを確認の上、予めラフトンフィラーを塗装してください。(ポリカルファイブ系シーリング材の場合は2回塗してください。シリコン系及びブチルゴム系シーリング材へは、塗装を避けてください。)
- シャッター歩行部分への使用は避けてください。
- ベンチジャングルムなどが乗るもの、またはテーブルカウンター類などを置くものへの塗装は避けてください。
- 施工時は、飛散防止の養生など十分に注意してください。
- 他の塗料の混合は避けてください。
- 使用前に十分かはんし、均一にしてから施工してください。
- 所要量の数値は標準のものです。素地の形状や塗装方法、施工環境などによって増減することがあります。
- 各工程の施工間隔及び最終養生は所定の時間を厳守してください。
- 吹付け操作はガンのノズルを下地面に対し直角に保ち、吹付け圧(吹付距離(40~60cm):運行速度を常に一定にし、むらなく均一に吹付けてください。
- 主材塗りは試し吹きで仕上がりを確認し、本施工に入ってください。
- たれ、かすれ、塗り残しがないよう均一に塗装してください。
- つや調整品は被塗物の形状、膜厚、色目、塗装回数、希釈率によりつやが見える場合がありますのでご了承ください。  
 施工前に必ず試し塗りをを行い、つや等の仕上がりを確認の上、本施工を行ってください。
- 開缶した状態で長時間放置しないでください。
- 補修塗りは、使用した塗料(同一ロット)を用いて、同じ塗装方法で行ってください。
- この見本欄に記載以外の下地や仕様で施工される場合は塗膜欠陥を起こすことがありますので、使用する前に最寄りの営業所にお問い合わせください。

### 取扱い上の注意事項

- 換気の良い場所で使用してください。
- 住居者・商業車庫などへ塗料ミスト、臭い、蒸気などが飛散しないような塗装方法を適当にとり、十分な養生をしてください。
- 臭い・食料品・飲食物品類などにつく場合があるので、塗装場所から遠ざかるまたは養生するなど、十分注意してください。
- 粉じん・ミスト・蒸気・スプレーを吸入しないでください。
- 環境への放出を避けてください。
- この製品を使用するときに、飲食をしないでください。
- 取扱い後は、手洗い、うがい、鼻孔洗浄を十分行ってください。
- 保護手袋・保護眼鏡・保護面罩・保護衣・呼吸用保護具を着用してください。
- 吸入した場合は、空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させてください。気分が悪い時は、医師の診断/手当を受けてください。
- 誤って飲み込んだ場合には、直ちに医師の診断を受けてください。口をすすいでください。無理に吐かせないでください。
- 目に入った場合は、水で数分間注意深く洗ってください。次に、コンタクトレンズを着用している場合は外して洗ってください。その後も洗浄を続けてください。目の刺激が続く場合は、医師の診断/手当を受けてください。
- 皮膚(または髪)に付着した場合は、直ちに汚染された衣類をすべて脱いで取り除いてください。皮膚を流水・シャワー石鹸で洗ってください。皮膚刺激または発疹が生じた場合は、医師の診断/手当を受けてください。
- 漏出した場合は、すべり、流出の危険があるので直ちに布やエスで拭き取ってください。
- 容器は密閉し、40℃以下で子供の手の届かない一定の場所を定めて保管してください。  
 特に下記の場所の保管は避けてください。  
 ・ 雨水や直射日光の当たる場所・高温多湿の場所・潮風の当たる場所・凍結の恐れのある場所など
- 内容物や容器などは、都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に廃棄を委託してください。  
 (排水溝、地面、河川などに流さないでください。)
- 容器を転倒させる、落下させる、衝撃を加えるまたは引きずるなど、粗雑な行為をしないでください。
- 手環やバンドを用いて、高所への吊り上げ作業などは行わないでください。
- 容器を手で持つ場合は、垂直に持ち上げて取り扱ってください。
- より詳細な情報は、SDS(安全データシート)を参照してください。  
 ※ 溶剤系塗料を使用する時は、上記の注意事項に合わせて下記注意事項に注意してください。
- 引火性な液体ですので、火気のあるところでは使用しないでください。
- 吸入すると有機溶剤中毒を起こす恐れがありますから、換気をよくし、蒸気、スプレーミストを吸い込まないよう必ず保護具を着用してください。
- 取扱い作業所には、局所排気装置を設けてください。
- 取扱い中は皮膚に触れないようにし、必要に応じて下記の保護具を着用してください。  
 ・ 有機ガス用防毒マスクまたは送気マスク  
 ・ 顔・長袖の作業着  
 ・ 密着型手袋  
 ・ 密着型足袋  
 ・ 密着型手袋  
 ・ 密着型足袋  
 ・ 密着型手袋  
 ・ 密着型足袋
- 容器から取り出す時は、こぼれないように注意してください。もしこぼれた場合には、布で拭き取って、水の入った容器に保管してください。
- 火災時には炭酸ガス消火器、泡消火器、または粉末消火器を用い初期消火をしてください。



営業本部 ☎510-0101 三重県四日市市楠町小倉1058-4      ☎059-397-2187      FAX059-397-6191  
 研究開発本部 ☎510-0851 三重県四日市市浜塩町      ☎059-346-1116      FAX059-346-4585

札幌支店 ☎0133-60-6311      東京支店 ☎03-5661-2211      名古屋支店 ☎052-411-1255      取扱店  
 大阪支店 ☎072-862-1601      広島支店 ☎082-277-1116      四国支店 ☎0877-24-4621  
 九州支店 ☎092-938-0071

URL <http://www.suzukafine.co.jp/>



□この見本欄に記載の商品の内容は、改良などのため予告なしに変更することがありますので、ご了承ください。